

どう対処するか?

## オフセット配管

下層階オフセット配管  
実験結果

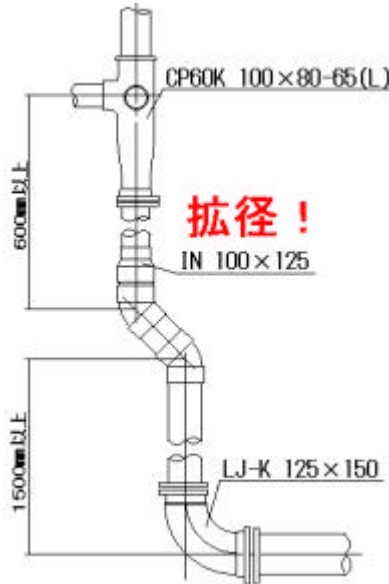
HASS206 において特殊継手排水システムを含む伸頂通気方式では、「原則として排水立て管にオフセットを設けてはならない」と規定されています。立て管排水が急激に方向転換を強いられるため、オフセット部では通気機能の障害が起こりやすく、適切な対策が必要となります。下層階にオフセット配管を設けた(となった)場合の、当社実験タワーでの排水実験結果を以下に報告します。

### 45°以下のオフセット配管



脚部継手直上の  
オフセットは  
禁止配管です!

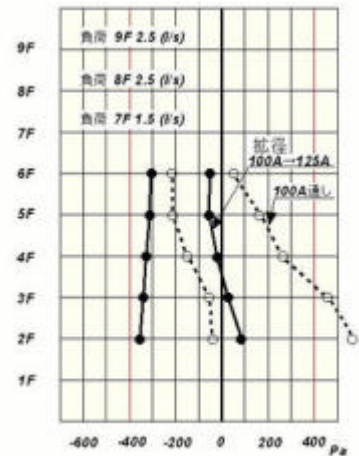
- 45°オフセット部  
流下状況がご覧いただけ  
ます。  
排水負荷は洗濯機  
3台 動画(約2M)



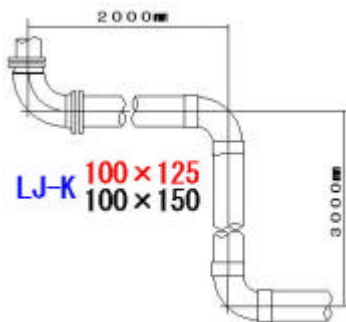
実験条件

配管形態	45°オフセット		
立て管	100A	125A	拡径
供試継手	CP60K	100 x 80-65(L)	
脚部継手	LJ-K	125 x 150	

管内圧力分布



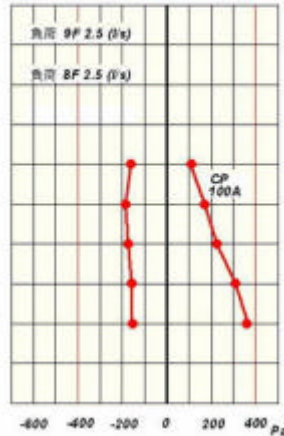
### 45°を超えるオフセット配管



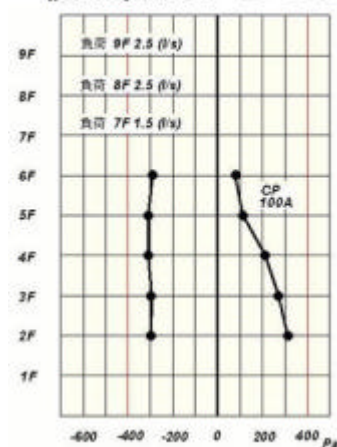
実験条件

配管形態	90°オフセット
立て管	100A
供試継手	CP60K 100 x 80-65(L)
脚部継手	LJ-K 100 x 125 LJ-K 100 x 150

負荷流量 5.0 l/s  
横主管径 125A



負荷流量 6.5 l/s  
横主管径 150A



### 新バリエーションのご紹介 近日発売!

をクリックすると、仕様図(.pdf)にリンクします。

CP60K	100 x 80-50(L)	100 x 50-80(L)	100 x 80-50(I)
CP220シリーズ(二体型) 220は(床高さ+便器芯高さ)を表わします			
CP220S	100 x 80/5-0-0-0	100 x 80/0-5-0-0	100 x 80/0-0-0-5
CP220K	100 x 80/5-0-0-0	100 x 80/0-5-0-0	100 x 80/0-0-0-5
CP220CS	100 x 80/5-0-0-0	100 x 80/0-5-0-0	100 x 80/0-0-0-5
CP220S	100 x 80/6-0-0-0	100 x 80/0-6-0-0	100 x 80/0-0-0-6
CP220K	100 x 80/6-0-0-0	100 x 80/0-6-0-0	100 x 80/0-0-0-6
CP220CS	100 x 80/6-0-0-0	100 x 80/0-6-0-0	100 x 80/0-0-0-6
KST-K	80 x 50		

・KOJIMA  
の実験タワー  
はこちら  
・技術レポート  
バックナンバー